

外務大臣官房人事課編

# 外務省年鑑

全13巻 大正2年～大正15年

大正期の日本外務省の実態、  
日本の対外関係を研究する上の基礎史料。



クレス出版

刊行にあたって

駒沢大学文学部教授

佐藤元英

日本外務省は一八六九年に創設され、近代国家形成の一翼を担い、明治・大正・昭和・平成と一三〇年に亘る紆余曲折、波瀾を経て今日に至り、いよいよもって国際関係の場において重要な役割が期待されるのである。日本外交の軌跡については国際政治、外交、経済、軍事、歴史、文化のあらゆる側面から研究されてきた。しかしながら、日本外務省自体の巨大な制度・組織についての解明は、必ずしも十分に進んでいるとはいえない。その原因は多様であるが、戦前・戦後を通じて厳しい秘密保持によるところが大きいといつてよいだろう。中でも人事を中心とする制度・組織の情報史料は外務省内部のみの執務参考書として秘匿されてきた。

そこでこの度、復刻刊行される大正期の外務大臣官房人事課『外務省年鑑』(大正二年版から一五年版、全一五冊)は、研究の空白を埋めるための重要な基礎史料と成り得るであろう。とくに大正期の日本外交は、第一次世界大戦後、日本の国際的地位の向上のために悪戦苦闘した時期であり、それに伴う急激な組織人事の改革を行い、そしてパリ平和会議、ワシントン会議という国際会議に臨むという、まさに外務省大改革の激動期にあたり、遂に大正末期の憲政時代、外交官領事官試験通過のキャリア外交官出身として幣原喜重郎外務大臣が出現するに至って「霞ヶ関正統外交」が成立したともいわれる。そうした大正期の日本外務省の実態、しいては日本の対外関係を研究する上で、本書の利用価値は甚大なるものがある。

本書の内容は概ね、外務省の職掌事務規定に関する「官制」、職員個人の出生地、最終学歴、入省以後の職務進退が克明に記された「外務省職員略歴」、「外務本省職員」、「在外公館職員」及び「存本邦各国外交官及領事官」より成り、いわば日本外務省の制度・組織・人事の現状を毎年度刊行したものである。クレス出版では、先に明治年間の『外務省年鑑』(明治四〇年版から四五年版、全五冊)を明治期外務省調査集成の中で刊行したが、その続編にあたる。

外務大臣官房人事課編『外務省年鑑』刊行予定

全13巻揃定価225,000円(税別)

A5判/上製函入クロス装/本文クリーム中性紙使用

●第1回配本 大正2年~大正8年 全6巻  
1999年6月末日刊行 揃定価105,000円(税別)

ISBN4-87733-070-4 C3331

●第2回配本 大正9年~大正15年 全7巻  
1999年11月末日刊行 揃定価120,000円(税別)

ISBN4-87733-071-2 C3331

(別表第二號)

領事官及外務書記生在勤俸

官名	總領事	領事	總領事代理	領事代理	副領事	領事官補	總領事館事務代理	領事館事務代理	書記生
任所	倫敦	倫敦	倫敦	倫敦	倫敦	倫敦	倫敦	倫敦	倫敦
俸	八,000	七,000	七,500	七,000	三,400	三,400	三,400	三,400	二,200
莫斯	八,000	六,800	七,000	七,000	三,400	三,400	三,400	三,400	二,200
紐育	八,000	七,000	七,500	七,500	三,400	三,400	三,400	三,400	二,200
桑港	七,500	六,200	七,000	七,000	三,400	三,400	三,400	三,400	二,200
オタワ	七,500	六,200	七,000	七,000	三,400	三,400	三,400	三,400	二,200
ホノルル	八,000	六,000	七,000	七,000	三,400	三,400	三,400	三,400	二,200
シドニー	七,000	六,000	七,000	七,000	三,400	三,400	三,400	三,400	二,200
浦鹽	六,000	五,000	五,500	五,500	二,800	二,800	二,800	二,800	一,800
哈爾濱	五,500	三,800	四,100	四,100	二,800	二,800	二,800	二,800	一,800
奉天	五,000	三,600	四,000	四,000	二,800	二,800	二,800	二,800	一,800

五十七

第二章 外務省職員略歴

(大正三年十月調)

一 勅奏任官略歴

(ABC順)

阿部嘉八(Katachi Abe) 明治十八年三月熊本縣熊本市生○三十七年七月東京高等商業學校卒業  
 ○四十年十月外交官及領事官試験合格○四十年十一月任領事官補、彼高等官七等、上海在勤ヲ命ス○四十一年一月彼從七位○四十一年四月ホノルル在勤ヲ命ス○四十二年三月桑港在勤ヲ命ス○四十二年十二月陸彼高等官六等○四十三年三月彼正七位○四十二年六月シアトル在勤ヲ命ス○大正元年八月任領事、シカゴ在勤ヲ命ス○元年十二月陸彼高等官五等○二年二月彼從六位○三年六月晚香港在勤ヲ命ス  
 安達峯一郎(Mineichi Adachi) 明治二年七月山形縣東村山郡山邊町生○二十五年七月東京帝國大學法科大學卒業○二十五年九月外務省試験補ヲ命ス○二十六年七月依願免外務省試験、任公使館書記生、伊國在勤ヲ命ス○二十六年十一月任外交官補、彼高等官七等、伊國在勤ヲ命ス○二十六年十二月彼從七位○二十八年八月彼從六等授單光旭日章○二十八年十一月任公使館三等書記

百七十五

第三章 外交官、領事官並外務書記生試験合格者

一 外交官及領事官試験合格者

第一回 (明治二十七年九月)

- 飯島龜太郎
- 船越光之丞
- 堀口九萬一
- 日下部三九郎

第三回 (明治二十九年二月)

- 若松兎三郎
- 坂田重次郎

第二回 (明治二十八年九月)

- 加藤本四郎
- 陸奥廣吉

第四回 (明治二十九年九月)

- 龜山松次郎
- 小池敬造

公使館

1 在白耳義國公使館  
172, Rue de la Loi, Brussels, Belgique.

- 特命全權公使 陸奥廣吉
- 二等三級從三、勳三、旭伯爵
- 二等書記官 山中千之
- 四等三級 正六、勳五、瑞
- 三等書記官 正七、木村銳市
- 六等一級
- 書記生 勳七、瑞 森 新一

2 在伯刺西爾國公使館  
Praça Liberdade, No. 5, Petropolis, Rio de Janeiro, Brasil.

- 特命全權公使 良太郎
- 二等二級 從四、勳二、瑞 畑
- 一等書記官(兼總領事) 正七、野田良治
- 三等二級 從五、勳四、瑞 松村貞雄
- 一等通譯官(兼副領事) 正七、野田良治
- 六等三級
- 書記生 七、多羅間 鐵 輔
- 九、大谷 彌七

百四十五

三百七十五

## 明治期外務省調書集成

全49巻 明治期外交資料研究全編

外交交渉当事者 外交事務担当者によって、自身の経験あるいは事務処理の過程の上で作成された報告書集。

日露講和関係調書集 全13巻

4-906330-93-2, 94-0 揃定価 一九三、〇〇〇円

日露講和関係調書集 全6巻

4-906330-99-1 揃定価 一四五、〇〇〇円

外務省制度・組織・人事関係調書集 全9巻

4-87733-012-7 揃定価 一三五、〇〇〇円

条約改正関係調書集 全18巻

4-87733-016-X, 017-8 揃定価 二八四、〇〇〇円

## 外務省執務報告

全12巻 臼井勝美・濱口學・原口邦紘解説

外務省が各局・部を中核にして課単位で執務の内容を、網羅的かつ具体的に記載し、年次毎に纏め印刷に付した。太平洋戦争に至る日本外交の全貌を明らかにする外務官僚執務の「機密報告書」。

東亜局 全6巻

4-906330-84-3 揃定価 一三五、〇〇〇円

欧亜局 全3巻

4-906330-85-1 揃定価 七〇、〇〇〇円

第二期全9巻 本宮一男・臼井勝美解説

4-906330-86-X 揃定価 五五、〇〇〇円

通商局 全4巻

4-87733-003-8 揃定価 一〇六、〇〇〇円

条約局 全2巻

4-87733-003-8 揃定価 一四、〇〇〇円

文化事業部 全1巻

4-87733-004-6 揃定価 一四、〇〇〇円

## 外事彙報

全10巻 外務省政務局編 吉村道男解説

第一次大戦時の世界状況を有機的・総合的に捉え、「一般の参考」として、より広い範囲に国際情報を提供するため刊行された貴重資料。

ISBN4-87733-048-8, 049-6 揃定価 一八〇、〇〇〇円

## 外務省公表集

全12巻 佐藤元英監修・解題

外務省から文書によって発表された主として声明、談話、通告、説明、交換公文などの外交関係記事を蒐集し、編纂公刊されたもの。

4-906330-72-X, 73-8 揃定価 一八二、〇〇〇円

## 日本委任統治地域行政年報

全5巻 外務省編 等松春夫解説

一九二〇年から三八年まで日本政府が毎年国際連盟に提出した日本統治下の南洋群島の行政報告。植民地支配の国際比較研究に役立つ。

4-87733-061-5 揃定価 一〇〇、〇〇〇円

## 日本・中国関係 イギリス外務省文書目録

全3巻 佐藤元英編著

イギリス国立公文書館のチェック・リストから日本・中国関係の外務省文書目録を編纂。

4-87733-031-5 揃定価 五〇、〇〇〇円

## 日本外交史料集

全3巻 外務省調査部編纂

徳川幕府の時代より華府会議に至る膨大な外交文書を基礎に編纂。

日英外交史 全2巻 4-906330-68-1 揃定価 三五、〇〇〇円

日米外交史 全1巻 4-906330-69-X 定価 一〇、〇〇〇円

## 世界大戦関係日本外交文書

全1巻 外務省調査部第一課編

第一次大戦初期から終期にわたる外務省記録を厳選し、世界的認識の下に日本の関与した過程を跡づける昭和十四年刊行の貴重資料。

4-87733-043-7 定価 三〇、〇〇〇円

## 日支間並支那二関スル 日本及他国間ノ条約

全1巻 外務省条約局編 明治二十八年日清戦争の休戦条約より大正十一年の日中郵便約定までの条約、協定、公文、覚書等を輯録し、日中関係研究必須の書。

4-87733-044-5 定価 三〇、〇〇〇円

## 外務省沿革類従

全1巻 小林和幸解説

慶応四年正月太政官に外国事務掛が置かれた時より、明治二年七月の外務省設置を経て、明治九年に至るまでの外務省沿革を輯録。

4-87733-030-X 定価 二五、〇〇〇円

## 日中外交年表草稿 一九〇五—一九四五

全1巻 臼井勝美編著

一九五五年に刊行した『日中外交年表並主要文書』の年表部分を修正補訂した私家版。平成十年度『吉田茂賞』受賞書籍。

4-87733-060-7 定価 三、〇〇〇円

## 増補朝鮮総督府三十年史

全3巻 朝鮮総督府編

朝鮮総督府の施政を歴代総督毎に分けて詳細に記述している第一級史料。日本の朝鮮植民地支配研究の辞書代わりのレファレンス。

4-87733-062-3 揃定価 三六、〇〇〇円